

雨にもマケズ 夏祭りを楽しむ



ゆかた美人コンテストでミスに選ばれた岩崎愛実さん(中央)と準ミスの高見里奈さん(左)と藤原三保子さん(右)

洞 爺湖の夏を彩る夏祭りが洞爺湖温泉地区と洞爺地区で7月25日雨が降り続くあいにくの天候の中それぞれ開かれまし
た。温泉地区では恒例の浴衣美人コンテストや、洞爺地区では太鼓台パレードなどが行われ、祭りを盛り上げていました。

その初日は「サマーフェスタ2009 in 洞爺湖」が開かれ、フルーツトマトジュースやとうや湖和牛などを集めた洞爺湖サミット食材市場や角質を食べる魚ヒーリングフィッシュコーナーなどの体験コーナーが雨の中でも人気を呼んでいました。

そのほか手づくりアクセサリーや木工クラフトなどの多種多様なフリーマーケットも12ブース出店され、来場者の目を楽しませました。

恒例の温泉ゆかた美人コンテストでは、8人が参加して浴衣の着こなしや洞爺湖へのアピール度などで競い合い、ミスには万世閣の岩崎愛実さん(22歳)が選ばれ、今後1年間洞爺湖温泉のイベントを手伝うことになりました。

一方、洞爺夏まつり(主催洞爺まちづくり観光協会)は、「とうや水の駅」を主会場に開かれ、洞爺中吹奏楽部の演奏がオープニングを飾りました。

恒例のパレードは、雨の中、太鼓台(ちよつさ)を先頭に、山車4基、洞爺湖踊る社中のよさこい踊りが続き、道路わきでは、観客もずぶ濡れになりながら勇壮なパレードを見守っていました。



いきおいよく回る山車



かわいい子どもの山車



ネイルアートを体験する子どもら